

音楽をつくりあげる場を体感「感じるオーケストラ」

第143回 オーケストラ定期演奏会 公開リハーサル

7月17日(木) 18:15~(予定)

会場：国立音楽大学講堂大ホール

チケット：全席自由 / 無料

指揮：準・メルクル

管弦楽：国立音楽大学オーケストラ

後援：立川市教育委員会

詳細はこちら



第143回オーケストラ定期演奏会に先立ち、準・メルクル招聘教授の指揮によるオーケストラのリハーサルをご鑑賞いただけます。



準・メルクル Jun Märkl (指揮)

ミュンヘンで生まれ、ハノーファー音楽院でヴァイオリン、ピアノ、指揮を学ぶ。チェリビダツケ、マイヤーに師事。86年にドイツ音楽評議会の指揮者コンクールで優勝、その翌年にボストン交響楽団の奨学金を得てタンゲルウッド音楽祭に参加し、バーンスタイン、小澤征爾に学ぶ。これまでにザールラント州立劇場、マンハイム国立劇場、リヨン管弦楽団の音楽監督、MDR ライプツィヒ放送交響楽団、バスク国立管弦楽団の首席指揮者を歴任。2021年シーズンから、台湾フィルハーモニック(国家交響楽団 NSO)の芸術顧問(22年シーズンより第6代音楽監督に就任)、ハーグ・レジデンティ管弦楽団の首席客演指揮者、インディアナポリス交響楽団の芸術顧問、オレゴン交響楽団の首席客演指揮者に就任している。ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場などオペラでの華々しい活躍と同時に、クリーブランド管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団など世界的なオーケストラとの共演を重ねている。1997年にNHK交響楽団を指揮して日本にデビュー以後、ウィーン国立歌劇場、リヨン管弦楽団などとの来日公演や、新国立劇場、二期会、PMF、水戸室内管、読売日響、大阪フィル、京都市響、都響をはじめとした数々の公演で抜群の知名度を誇っている。レコーディング活動も活発で、NHK交響楽団、リヨン管弦楽団、MDR ライプツィヒ放送響などとすでに50タイトル以上のCDをリリースしている。2012年フランス芸術文化勲章・シュヴァリエを受章。現在、国立音楽大学招聘教授。



©Shigeto IMURA

岡本 知也 OKAMOTO Tomoya (ピアノ)

国立音楽大学附属音楽高等学校を経て同大学を卒業し、渡仏。パリ地方音楽院 CRR de Paris 上級課程ピアノ科にてディプロム DEMS を取得して卒業。帰国後、国立音楽大学大学院音楽研究科修士課程を修了。ソロはもとより、アンサンブル・ピアニストとして国内外の演奏家とリサイタルやレコーディング、NHK-FM など共演を数多く重ね、神戸国際フルートコンクール、日本木管コンクール、日本フルートコンヴェンションコンクールなどでは公式伴奏者を務めている。また、東京フィルハーモニー交響楽団をはじめ、在京オーケストラにピアノ、チェレスタ奏者として客演しているほか、映画やドラマのサウンドトラックやTV-CMなど、スタジオワークにも参加してきた。第19回かながわ音楽コンクールユースピアノ部門にて特選、第14回prestピアノ国際コンクールでは審査員満場一致の一等メダルを獲得。第34回霧島国際音楽祭賞受賞。第21回友愛ドイツ歌曲コンクールにて優秀共演者賞、第37回京都芸術祭優秀共演賞、第12回秋吉台音楽コンクール室内楽(二重奏)部門では第1位とグランプリ、山口県知事賞を受賞。これまでに永田純子、平澤一博、安藤丘、三木香代、イヴ・アンリ、練木繁夫の各氏に師事。現在、東京藝術大学音楽学部管打楽科非常勤講師(伴奏助手)、国立音楽大学演奏・創作学科鍵盤楽器専修及び、同大学院修士課程非常勤講師。

【創立100周年記念募金受付中です】

一定額以上ご寄付いただいた方は演奏会にご招待します。音楽文化人育成と音楽芸術振興を通じた社会への貢献に向けて皆様のご支援をお願いします。

<https://go.kifu.fm/kunitachi/>
国立音楽大学経理課(寄付金係)
TEL: 042-535-9528



【本演奏会に際して】

- 本演奏会は、会場の観客の皆様を撮影する場合がありますこと、および収録された映像がインターネット、DVDなど各媒体で公開されることをあらかじめご了承ください。
- 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
- やむを得ない事情での公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル、変更、払い戻し等はできません。
- やむを得ない事情により、曲目・出演者・会場・日程等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 会場内での写真撮影、録音、携帯電話の使用は固くお断りします。
- ご来場前に本学公式 Web サイトをご確認の上、お越しくください。